

## 平成22年度第2回千葉市社会教育委員会議事録

- 1 日時 平成22年7月23日（金）午前10時から午前11時30分まで
- 2 場所 千葉ポートサイドタワー12階第2会議室
- 3 出席者 （委員）西川議長、長澤副議長、浅野委員、池田委員、  
小川（博）委員、菊池委員、香西委員、近藤委員、  
鈴木委員、高瀬委員、友野委員  
（事務局）宇留間生涯学習部長、杉戸生涯学習振興課長、  
成毛社会体育課長、鹿間中央図書館長、  
渡邊健全育成課長補佐、稲葉文化振興課長補佐  
寺崎生涯学習振興課主幹  
君塚生涯学習振興課長補佐  
廣森生涯学習振興課担当課長補佐、  
高本生涯学習振興課社会教育係長、  
円城寺生涯学習振興課主任主事
- 4 議題
  - (1) 平成22年度社会教育功労者候補者の選考について
  - (2) 平成22年度指定都市社会教育委員連絡協議会参加報告
  - (3) 社会教育委員会議研究活動について
  - (4) その他
- 5 議事の概要
  - (1) 非公開審議事項の決定について
    - ・議題（1）を非公開審議とする旨決定しました。
  - (2) 平成22年度社会教育功労者候補者の選考について
    - ・生涯学習振興課から各候補について説明を行い、候補者であった個人60人、団体2団体の全てを審査し、教育長に候補者名簿を提出することを決定しました。
  - (3) 平成22年度指定都市社会教育委員連絡協議会参加報告
    - ・5月21日にさいたま市で開催されました指定都市社会教育委員連絡協議会について参加した委員から報告がありました。
  - (4) 社会教育委員会議研究活動について
    - ・公民館のあり方について意見交換を行いました。
- 6 会議経過
  - (1) 平成22年度社会教育功労者候補者の選考について  
本市における社会教育の振興及び発展に寄与された個人及び団体に

対し、千葉市社会教育功労者顕彰要綱に基づき、推薦のありました候補者一般部門個人の部計60人、団体の部計1団体、特別部門団体の部計1団体の全てを候補者として審査しました。

審査の結果、全ての候補者について候補者名簿を作成し、教育長に提出することを決定しました。なお、候補者については、平成22年11月13日に社会教育功労者感謝状贈呈式を開催する予定となります。

(2) 平成22年度指定都市社会教育委員連絡協議会参加報告

(議長) まず、事務局から概要の報告等をお願いいたします。

(事務局) 平成22年度指定都市社会教育委員連絡協議会が5月21日にさいたま市で開催され、本市を含めまして19政令市の社会教育委員及び主管課長が出席しました。

本年度は会議の開催方法を変更し、(資料の協議題)1から4までの議題については従前どおり協議を深め、その他新潟市ほか4つの議題については資料回答での情報交換という形になりました。

(議長) 札幌市の協議題「生涯学習の中核施設のあり方について～センターが担う役割・取り組み・課題について～」について、千葉市が回答しました。

仙台市の協議題「社会教育施設の首長部局移管と教育機関としての機能保持方策について」、これについても、政令市の会議でよく話題になります。

その他に、大阪市、広島市の協議題について、協議しました。

現在政令市の数は相模原市が入って19になりました。来年度の開催都市は静岡市です。

(委員) 政令市が増えて会議が大規模になったため、討議の仕方も工夫が必要と感じました。

今回の会議でも話題になりましたが、社会教育行政や公民館の首長部局への移管が進んできておりまして、社会教育・社会教育行政が問われているという危機感を感じました。

(議長) 質問はありますか。なければ(2)の議事について終了したいと思います。

(3) 社会教育委員会議研究活動について

(議長) 千葉市の公民館のあり方、特に有料化について、協議をいたしました。事務局より、協議内容の報告をお願いいたします。

(事務局) 平成22年7月9日に平成22年度第1回小委員会を開催しましたのでご報告いたします。

経緯として ①平成21年10月に、事務事業の外部評価が行われ、公民館管理事業について「受益者負担のあり方を検討すること」という指摘を受けました。②平成22年3月に、受益者負担・有料化を含め、広く公民館のあり方を検討するため、小委員会を設置しました。③今年6月の市議会において、コミュニティセンター等公共施設の使用料を見直す10条例が可決され、公民館への影響も避けられない状況となりました。

以上の経緯をふまえて、公民館のあり方について協議されました。

協議内容の結果として、公民館の有料化もやむを得ないという意見、公民館を有料化すべきでないという意見の両方の意見が出されました。また、課題等についても意見をいただきました。

(議長) 千葉市の公民館の有料化については、今の説明にもありましたが、大変厳しいという状況がお分かりいただけたと思います。小委員会では、有料化もやむをえないという意見と、有料化すべきではないという意見と両方の意見が出ました。

これをふまえて、率直なご意見を願います。

具体的には来年度からコミュニティセンターは有料化、体育施設が値上げになることが決定しています。

政令市における公民館の状況は、千葉市以外では、さいたま市、相模原市、新潟市、堺市、福岡市が無料です。

(委員) 無料化・有料化いろいろな考え方があると思いますが、同じ社会教育機関の図書館は、図書館法に無料規定があります。

有料化の問題を議論するにあたって、そもそも公民館とは何なのか、という議論を先行させながら考えることが必要だと感じています。

(議長) 公民館の原則論をふまえて検証していく必要がありますね。

(委員) 政令市の表を見ると、無料の公民館は直営という形になっています。

その辺に公民館の原点があるのではないのでしょうか。単純に、有料、無料の二元論で進むと色々な問題を残してしまうのではないかと感じました。

(委員) 千葉市の(公共施設使用料等設定)基準では、地域型便益提供施設という位置づけをされているが、千葉市の公民館は、地域のコミュニティの核的な役割を果たしてきた。

千葉市がどういう方向で行くのかを、福祉社会か、公共社会か、市民との率直な対話みたいなかたちで話し合うことが必要ではないでしょうか。

有料という形にすると、基準作りも必要になるし、誰がその会計事務をするのかなどという問題もでてくる。

原点をもう少し話し合い、趣旨を住民に徹底していく会議を設定し、クリアしていくことが必要だと思います。

(議長) 市民との対話が必要ということが共通ですね。

あとは、みなさんどうお考えでしょうか。

(委員) 現状の公民館の利用状況について教えてください。

(事務局) 昨年度の実績です。クラブ連絡協議会の数ですが、全公民館47館で、2,230団体です。会員数は、約28,000人です。

公民館の利用状況ですが、利用人数は約123万7千人。回数では、約97,600回です。利用時間は午前中が多く、夜間が少ない。

クラブ連絡会に加入していない活動団体もかなり多くありますので、実際の団体数は先ほどの数より多くなります。

(委員) かなりの多くの方が利用している、ということになりますね。

(委員) 受益者負担が20%という話がありましたが、公民館は税金で建てられていますので、公民館を利用する人と使用しない人とで差があってもいいのではないかと思います。理想はもちろん無料ですが、千葉市の財政状況を考えると、金額にもよりますが、その使用料が公民館に還元されれば、(市民は)納得できると思います。

(委員) 公民館が地域便益型施設に位置づけられた理由を知りたい。

(事務局) 平成19年に「千葉市公共施設使用料等設定基準」を設けました。理由は、千葉市の公共施設の料金設定がバラバラであったため、千葉市全体として統一した基準が必要になり、財政局が見直しをしました。

その際に、自主財源の確保及び受益者負担の適正化が設定され、収益可能性の大小、公的必要性の大小で、各公共施設が9つの分類で振り分けられています。

(委員) クラブ連絡協議会に入っている人たちは、生涯学習の部分で利用しているが、自治会や子育てサポーターの方たちなどの活動は、それより公共性が高いように感じられます。そのあたりの有料・無料が難しいと考えます。

(議長) 利用内容によって、つまり公共性の高い、低いによって、有料化するのであれば、何か差をつけた方がいいのではないかと、ということですよ。

(委員) 公民館の利用数の話がありましたが、有料化になった場合、利用者がどう変化するかもふまえて考えた方がいいのではないかと。

公民館は税金で建てられていますので、有料・無料の二元論ではなく、地域性のある公民館のあり方自体を考える必要があると思います。

(委員) 借りる方は無料の方がいいですが、財政状況の話を知ると、有料化もやむを得ない気がします。ただ、料金をとる際に、目的によって差をつけるのは線引きが難しいと考えます。

(委員) 学校と公民館は同じ教育機関であり、教育機関としての役割を考えると、公民館の有料、無料については、どちらがいいとはなかなか言えない。学校としては、公民館で活動する地域の方々の力を借りて、今後も公民館と連携していきたい。

(議長) 公民館も教育機関だという観点を、改めて認識する必要がありますね。

(委員) 子どもが小さい時は、公民館図書室を利用しましたが、部屋はほとんど使用しませんでした。地域の公民館を利用している方々は、高齢の方等利用層が限られているので、有料化は難しいように感じますが、財政状況を考えると有料化もやむを得ない気もします。

利用者の意見、地域の中での公民館のあり方等、地域の方の意見を聞く機会を持ったほうがいいのではと思います。

(議長) 貴重なご意見ありがとうございました。この問題につきましては、今後、小委員会で協議を重ねていきたいと思います。

#### (4) その他

(議長) 議事は以上ですが、その他として、委員の皆様からなにかございますでしょうか。無いようでしたら、議事は以上で終了いたします。

問い合わせ先 千葉市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課  
電 話 043-245-5954